



2023年度

支部総会・父母懇談会の様子

今年度の支部総会・父母懇談会は開催方式を、昨年同様に、地域ブロック開催と支部単独開催の2種類から各支部に選択していただき、開催しました。どの支部も和やかな雰囲気笑顔あふれる会となりました。

地域ブロック開催



7月9日 北東北ブロック(青森・秋田・岩手)



7月22日 中部ブロック(静岡・浜松)



7月29日 南東北ブロック(宮城・福島)



7月30日 北海道ブロック(北海道)



8月5日 関越ブロック(茨城・群馬・新潟)



8月6日 北陸ブロック(富山・石川・福井)



8月19日 四国ブロック(徳島・愛媛)



8月20日 中国ブロック(鳥取・島根・岡山・広島)



8月26日 沖縄ブロック(沖縄)

支部単独開催



7月22日 山梨県支部



7月23日 山口県支部



7月29日 東海支部



7月30日 高知県支部



7月30日 長野県支部



8月6日 関西支部

SUPPORTER'S ASSOCIATION NEWS

後援会だより



後援会の活動報告

後援会の多岐にわたる活動についてご紹介します

2023年度

支部総会・父母懇談会総括



法政大学後援会会長
和佐原 征一郎
(舞子/現代福祉学部)

「支部総会・父母懇談会」は、後援会における重要な年間行事の一つです。毎年、7月から8月に開催され、今年度は宮崎県支部を皮切りに、全国33支部にて開催されました。開催の手法についても、今年度は、それぞれの支部が単独で開催する支部単独開催が11支部、後援会本部と後援会事務局が主催する地域ブロック開催(総会とは別日程でウェブ表決が10ブロックとなりました。このブロック開催は他支部同士の交流が持てる場として、年々増加傾向となっております。単独開催支部総会においては、年間行事や予算・決算、新役員の承認などを行い、その後開催された父母懇談会では、同じ法政大学に子どもを通わせる保護者同士の親睦を図りました。例年、後援会の本部役員他、大学関係者の皆さまにもご出席いただいております。

り、講演および意見交換を通じて、法政大学の今をご説明いただくとともに、保護者の皆さまが「不安や心配に思われていることを解消いただく場としても非常に大切な行事になっていきます。今年度は、高知県支部が設立20周年として、廣瀬克哉総長にご臨席いただき2023年度の授業と学生生活についてご講演をいただきました。1880年より始まった法政大学の歴史についてのご説明もあり、日本の法学の先人が情熱を注ぎ、学問を志す者が集まり、自由と進歩の学風がつくられた法政大学の建学の精神の解説をしていただきました。さて、新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、各支部総会・父母懇談会にご来場いただきました保護者も増え、私も後援会役員も皆さまと直接お会いしてお話しできました。コロナ禍により失われたものもたくさんありましたが、一方で、直接お会いしてコミュニケーションを図ることの大切さを再認識することもできました。



高知県支部設立20周年 廣瀬総長講演風景

また、各支部単独開催の役員皆さまにおかれましては、支部総会および父母懇談会開催に向けて準備や当日の運営について、何かとご負担も大きかったことご推察申し上げます。この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。秋の支部長会議などで皆さまと再会できますことを楽しみにしております。引き続き、各支部および大学と連携を密に図りながら、後援会の運営を進めてまいります。後援会活動へのご理解と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



後援会からのメッセージ

父母懇談会関越ブロック開催報告



キャリアセンター藤野吉成部長講演の様子

昨年度から新たな取り組みとして始めた地域単位での父母懇談会「ブロック開催」形式ですが、今年度は北海道、北東北、南東北、関越、北陸中部、四国、中国、九州、沖縄の10ブロックで開催されました。ブロック開催とした各支部の総会についてはウェブ表決を利用して決議が行われます。



後援会副会長 白鳥高 (由季/経営学部)



関越ブロック集合写真

父母懇談会はハイブリッド型で行われ、会場に来て対面に参加することも、オンラインで視聴することも可能な開催形式にしています。関越ブロックは8月5日(土)、ホテルメトロポリタン高崎にて開催し、来場者数36人(群馬県23人、茨城県8人、新潟県5人)、オンライン視聴者数19人の会員の皆さまにご参加いただきました。

大学からは法学部 榎川泰史学部長に「2023年度の授業と学生生活」と題した講演をしていただきました。最近のキャンパスについてコロナ禍前のように学生が戻ってきていて、



父母懇談会の様子

そのにぎわう様子が写真などで紹介され、会場では身を乗り出すようにして画面をご覧になれる方々もいらっしゃいました。キャリアセンターからは藤野吉成部長より「就職状況とキャリアセンターの取り組み」と題し講演いただきました。就職活動の最新状況や親としてサポートする場合の留意点などのお話を分かりやすく説明していただきました。保護者にとっても大変関心の高いことですので、メモを取りながら熱心に傾聴される方々がたくさんいらっしゃいました。地域ブロック開催形式は、単独開催の継続が困難な支部会員の皆さまにも父母懇談会に参加いただけ、他支部との交流もできる良い機会ですのでぜひ積極的にご参加ください。最後に、ご参加いただいた皆さま、開催にご協力いただいた皆さまに、心から感謝申し上げます。今後も後援会活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



懇親会の風景



後援会支部からのメッセージ

山梨県支部総会・父母懇談会開催報告



山梨県支部支部長 鈴木浩史 (彰乃/理工学部)



山梨県支部総会・父母懇談会の様子

山梨県支部では7月22日(土)に第2回支部総会・父母懇談会をベルクラシック甲府にて開催し、会員27人にご参加いただきました。本年度は完全にコロナ前の状態まで活動を再開させることを目標に事業計画を立て、全議案無事に承認を得ることができました。父母懇談会には、大学から理工学部伊藤一之学部長、キャリアセンター市ヶ谷事務課職員のご担当者様、後援会本部から小出由起子副会長、荻野賢司総務にご出席いただきました。伊藤学部長の講演では、アフターコロナの学生生活やコロナ禍を経験したことによる大学授業の多様化の他、自身の知能ロボット研究室の活動について紹介していただきました。大学の授業の奥深さに感心するとともに、研究内容も面白く非常に興味深い内容でした。キャリアセンター職員の講演では、早期化する就職活動の現状を踏まえて、低学年から就活準備をすること



山梨県支部集合写真

の大切さや、改正されるインターンシップ制度についての説明、キャリアセンターの手厚いサポート体制が紹介され、就活に強い法政のイメージがさらに強固なものとなりました。若干の緊張感があつた雰囲気も、懇親会ではリラックスしたものに変わり、テーブルごとにそれぞれ会話が弾み、締めめの校歌斉唱の時には予定時間を大幅にオーバーしていました。本事業を通じて感じたことは、伊藤学部長をはじめ教職員の皆さまが法政大学への愛校心を強く持っているということ。本学の素晴らしいことを後援会を通じて在学生の家庭にとどまらず地域にも発信してほしいというメッセージは印象的でした。参加者からは、「思っていた以上にいい大学」「法政のイメージがすごくよくなった」という言葉をいただくなど有意義な会となりました。



法政大学後援会事務局

所在地 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4F

TEL 03-3264-9350 FAX 03-3264-9367

E-MAIL koenkai@hosei.ac.jp

後援会ウェブサイト

https://www.hosei-koenkai.org/

